



きらきら中野

2011年5月号

家庭倫理の会は「よくする活動」を推進しています
家庭を、地域を、日本を、地球をよくする活動を推進しています



謹んで東日本大震災のお見舞いを申し上げます

2011年3月11日14時46分18秒に発生した巨大地震はマグニチュード9.0を記録し、その後起こった津波と火災で多くの被災者が出ており、さらに12日に福島原発で爆発が発生し、現在もまだ、収束には程遠い状況です。被災地から遠く離れた東京に住んでいる私でも地震後は生活が変わりました。そして気づきました。今までのあたりまえの生活がどれだけありがたいものであったか。

今回は、3名の会員に大震災について感じたこと、思ったこと等を書いて頂きました。(桐山)

選抜副参事 飯田 孝雄

人生には上り坂があれば下り坂も、又まさかの坂もあるとは知っていましたが、今回の様に1,000年に1回という大天災に見舞われて東日本大震災により多くの亡くなられた方々のご冥福を謹んでお見舞い申し上げます。

福島原発も今後どうなるかわからない状況の中で本当に一寸先は闇といえます。今回のことを天罰という人もいますが、ふと思ったことは戦争時代に広島、長崎に原爆が投下され終戦をむかえたことです。特殊な爆弾により日本人が犠牲となりました。この犠牲とは丸山先生の教えのなかに身代わりの思想を思い出し、もしかしたら日本人が原発をなくしてと全世界に訴えたのではなからうかと。地震がおこる前の今年1月9日の朝日新聞に世界の動物、鳥類、魚など各国で大量死とでており、マヤの伝説の人類滅亡論(ワシントン勝田敏彦)を読んだ後に今回の災害が起こりました。

これからは、自然災害だけでなく、放射能による破壊やウイルス性の流行病の蔓延など、まさかの坂にころげ落ちることのないよう来るべき艱難の時代にどう対処するかわれわれ次第であると...

私は、縁あって倫理の勉強をしていますので、特に栞の第一条、二条、三条をもう一度しっかり学ばねばと思う次第です。

真木 佳子

3月11日、私は福岡に帰省していて、ニュースで地震を知りました。信じられない気持ちと不安にかられすぐに家族に連絡をとりましたが、つながらず、ようやく無事を確認できたのは、夜の7時頃でした。

しかし家の事も気になり、翌日東京に戻りました。それから24時間地震、津波、原発の報道でした。一瞬の内に大切な家や家族、財産、仕事の全てを失い、いまだにまだ1万人以上の方が行方不明であるこの現実を考えると、自然の猛威の恐ろしさを感じます。全国で「ガンバレ日本！心は1つ」などの励ましのエールを被災地に送って、ボランティア活動もされていますが、当事者の立場になると、そう簡単には立ち直れないと思います。辛い現実の中で自分一人の力ではきっと心が負けてしまうと思います。でも一人ではない。皆で支え合って生きていく繋がりがあれば、いつかきっと立ち直れると思います。人は一人では生きていけない。支え合って人は生かされていると思うからです。

もう1つこの震災で考えたことは、家族の思い出です。2度と帰らない家族の歴史や思い出！！頭の中の記憶は忘れられても記録は残ります。それがアルバムです。思い出はお金では買えません。家族の絆こそ一番大切にしたい。そして、その中の1つにアルバムが宝物だとこの震災で気付きました。

笑顔と元気を忘れず前進することも必要です。なぜなら私たちはこれからも生きていかないといけないからです。必ず立ち直ると信じ頑張りたいと思います。

最後に震災に合われた方々に心よりお見舞い申し上げます。1日も早い復興をお祈りします。

野口 泰子

この度の震災においては、東北地方の方々の秩序ある行動が報道され、今は日本中が、いや世界中が注視しております。

宮沢賢治の「雨二モ負ケズ 風二モ負ケズ...」の詩が応援メッセージとして読まれることとなりました。もともと日本人の心には世界にも類をみない誇り高い道徳心が備わっていることを実感しています。飽食の時代に生きる私達はややもするとその豊かささえ忘れ我欲に生きる人が多い中、この度の震災では、今一度自らの生活を見直し心身共に原点に戻って慎ましく生き、足元にある小さな幸せに気づき、感謝の心で生活していきたいと思えます。

待ちました！中野に青年の灯が！

4月20日(水)天神会館で中村学연구원をお迎えして青年学習会が和やかに行なわれました。

栗山米菓から参加して下さった岩淵有紀さんに感想を書いて頂きました。



初めて社外の倫理の勉強会に参加させて頂きました。

弊社でも朝の勉強会で、倫理の勉強をしておりますが、正直なところ、倫理の研究所の方が主催される会ということで、専門的で難しいのではないかと感じていました。

ですから、「他己紹介」というちょっと変わったゲームで初めて会う方とのご挨拶が始まった時は驚きました。またそのゲームにおいても「捨我得全」や「即行」が大切なことに気づかせて頂き、そのことにも驚きました。

メインテーマの「地球倫理」についてのお話では、人と人・物事との関わりをよくする倫理を、地球規模で行うことが今求められていることのお話を頂き、実践目標を3つ決めてさっそく帰宅してから、就寝前から翌日の帰宅後まで使用しない家電のコンセントを抜き、今までよりも節電を試みました。

気になっているのに、未だできていないアパートの外の共有スペースの清掃活動も、今週末やる予定です。

背を押してくれるような機会を頂いたことに感謝しています。

青年倫理の会でお世話になった皆様、ありがとうございました。まずは1ヶ月、実践してみます。

翌日の新世頒布実習は熟年7名が参加！中村研究員の素晴らしい頒布に刺激され熟年も張り切る中野です！！

5月 インフォメーション

- 5月08日(日) 5:00～合同おはよう倫理塾 菅谷いみ子専任講師 天神会館
10:30～新世頒布実習
- 10日(火) 13:30～子育てトークサロン「子女名優」池田八重子副参事
- 15日(日)～16日(月) 富士研|受講
- 19日(木) 18:45～生活倫理相談 山崎恵介副管区長
- 20日(金) 5:00～合同おはよう倫理塾 山崎恵介副管区長
10:00～生活倫理相談 山崎恵介副管区長
- 29日(日) 5:00～合同実践報告会 天神会館

ホームページも是非ご覧下さい <http://nakano-rinri.jp>

義援金

ご協力ありがとうございました。おかげさまで13万7,000円あつまりました。4月4日日本赤十字へ寄付してまいりました。